



建交労鉄道

岩手地本

2018年11月15日
NO 112号
発行責任者
須藤清成

岩手地方本部20回大会 OB会に16名参加



紅葉が終わった 八幡平ハイツ

11月13日八幡平ハイツにおいて第20回建交労鉄道岩手地方本部の大会が組合員傍聴含め10名の参加で行われ、組織拡大、青年の離職の拡大の歯止めには十分な給与を。慢性化した人

慢性化した人手不足で年休、冠婚葬祭も取得できない。

11月13日八幡平ハイツにおいて第20回建交労鉄道岩手地方本部の大会が組合員傍聴含め10名の参加で行われ、組織拡大、青年の離職の拡大の歯止めには十分な給与を。慢性化した人

欠席者からのメッセージ

95歳、救急など搬送される身分になりました。(3月末と8月中旬) 恐山の三途の川を2回ほどわたりそこないました。
12月8日八戸での日鉄機関方同盟罷工120周年記念の集いも欠席です。皆さんに宜しく
はずかしながら4月下旬から間欠跛行が悪化し、それ以来ブロック注射で、何とかしのいでいます。
今の私のテーマはILCを北上山地に作らせないことです。地方紙陶工「考える会」との共同をしています。
菅原東吾
欠席者からのメッセージでは体調をくずしている方もいますが、元気に趣味や健康を考えて過ごしている様子がうかがえました。来年の参加を期待いたします。

お知らせ

- 19 春闘旗開き
1月5日 午後6時
場所 サンピル7階大ホール
参加費 組合補助
- 建交労岩手県本部旗開き
1月19日 午後7時
場所 しゃぶしゃぶ&モツ鍋食べ放題
参加費 個室居酒屋えびす屋
参加費 組合補助
- 春闘討論集会
1月20日 午後1時30分
場所 上田公民館2階

人間が健康に生きて行く為に112

「氣」の中に「米」がある理由(わけ)

私たちの周りには「氣」という文字を使った言葉がたくさんあります。

元氣・やる氣・氣持ち・勇氣・氣遣い・氣配り・氣品・氣質・平氣・根氣・陽氣・氣配・氣まま・氣さく・氣楽・空氣・天氣・・・・などなど。

歴史学者で北里大学名誉教授の立川昭二先生は、著書『「氣」の日本人』の中で次のように述べています。

「かつて「聞く」という言葉は「氣来(きく)」が語源だった。相手の「氣」が自分のところまで「来る」から「聞こえる」と考えた。」

先人たちは、こうした様々な言葉の語源としても「氣」という文字を使用してきたんですね。昔から、毎日の生活の中でこれほど頻繁に使われ続けてきたのは、「氣」が私たちのおおもとの生命エネルギーを表している漢字だからでしょう。このことは、東洋医学で体内を循環している3つの要素を「氣・血・津液(き・けつ・しんえき)」とし、「氣=生命エネルギー」のように使っていることからわかります。

これほどたいせつな「氣」の中に「米」という文字が入っているのは、先人たちが主食の米に秘められているパワーに気づいていたからだと思われま。

米は稲(いね)。「いね」は「命の根(いのちのね)」という語源から生まれたとも言われています。米をいただくことは、氣を育み、命を養うことでもあったんですね。

食生活において、油脂類、砂糖類の割合が多くなってきたことは、生活習慣病の大きな要因と言われています。主食がパンの場合は、バターやジャム、サラダにはドレッシング、ハムエッグなど、どうしても脂や砂糖を含んだ副食になってしまいがちですが、主食がご飯になると副食には味噌汁や漬物、お浸し、焼き魚、納豆、豆腐などが並びます。油脂類や砂糖類の摂取量は、米を主食にするだけでグッと抑えられる、というわけです。

原発ゼロ NO 93

原発とダイオキシンは、地球に害するもの

ドキュメンタリー映画監督坂田雅子

夫の死ベトナムの戦場で浴た枯葉剤 2003年、夫のグレッグ・デイビスの死をきっかけに、枯葉剤についての映画製作を決意し、ムと米国で、枯葉剤の被害者やその家族、ベトナム帰還兵、科学者等にインタビュー取材を行う。2007年、『花はどこへいった』を完成させる。

「Morgen」ドイツ語で「明日」「わたしの、終わらない旅」でフランス、マーシャル諸島、カザフスタンと核に人生を翻弄された人びとを訪ねた坂田雅子監督が、脱原発を宣言したドイツを訪ねるドキュメンタリー。2022年までにすべての原発を廃炉にし、再生可能エネルギーへの転換を決定したドイツでは、多くの人が脱原発と自然エネルギーへの移行を実践している。自らを考え、行動を起こし続けるドイツ市民たちが戦後

に歩んだ軌跡をたどり、そこから彼らが見出した「Morgen」(「明日」の意味するドイツ語)への希望に迫っている。「モルゲン、明日」子どものために、未来の子どもたちに

42年前反原発の運動を始める 静子の長女悠子は、イギリス人男性と結婚。日本で一児をもうけたのち、夫の出身地である英仏海峡のガンジー島に移住。現在まで40年以上、島で暮らしている。1977年、対岸のラ・アーグにある核燃料再生処理場で拡張工事が行われ、さらに日本の原発から出る廃棄物を再処理予定とのことから、その不安を母・静子に手紙で綴る。この手紙をきっかけに静子は原発の勉強を始めた。関連する書籍を次々と読み、反原

を始める 静子の長女悠子は、イギリス人男性と結婚。日本で一児をもうけたのち、夫の出身地である英仏海峡のガンジー島に移住。現在まで40年以上、島で暮らしている。1977年、対岸のラ・アーグにある核燃料再生処理場で拡張工事が行われ、さらに日本の原発から出る廃棄物を再処理予定とのことから、その不安を母・静子に手紙で綴る。この手紙をきっかけに静子は原発の勉強を始めた。関連する書籍を次々と読み、反原

格差と貧困の拡大阻止し、健康に働ける職場を

11月25日上田公民館第一集会所において岩手県内から代議者が集まり、建交労岩手本部第20回定期大会を、いわて労連議長、共産党岩手県委員会から来賓のあいさつを受け始まりました。

各代議員
職場要求
組織拡大の教訓
組合存続の危機があり、これからの一年は、組合員の要求を元に会社側と話し合い、集会を行い組合員とのパイプを太くして組織を拡大する。

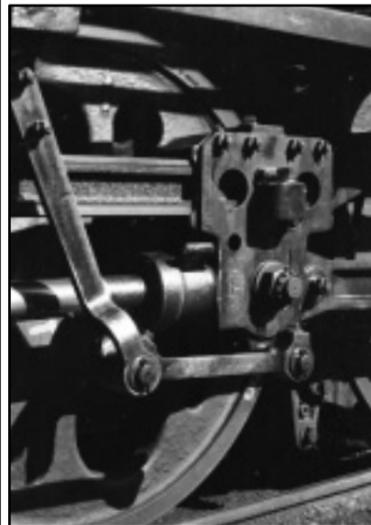
職場要求を元に会社側と話し合いその結果が、他県の職場にも要求が反映され組合組織の大切さが伝わり、組織拡大につなげてく。

復興工事が自注でき、会社側から社員への改善が進み組合員との団結が図られていく。

安全・安心が不安な公共交通
給与が少なく、青年の離職の拡大が進んでる。慢性化した人手不足で年休、冠婚葬祭も取得できない。安全・安心が不安な公共交通を打破し、弱者が安心して利用できる公共交通を求めて奮闘する。

組合員が高齢化していく中でじん肺訴訟を全国で取り組んでいる。12月18日、東京地裁をはじめ全国7地裁(札幌・仙台・新潟・福井・松山・熊本)で第6陣訴訟を提起しました。一刻も早い救済を求めて闘う。

長年中央本部常任として働いてきたが、退職して家庭と自分の時間をもち今後の人生設計を計画したい。



国民不在の政治責任が問われる
安倍首相の権力が私物化に対する国民の怒りが政治不信となり、改ざん、隠ぺい、ねつ造、セクハラ、虚位答弁が続く。「国権の最高機関」である国会を冒瀆し続けてきました。安倍9条改憲阻止の障を切り捨てるなど、自民党の国民不在の

が大きく拡がり、当初の改憲スケジュールは頓挫しました。格差と貧困の拡大阻止し、健康に働ける職場を目指して、社会保証と景気対策を充実し、国民が求めている真の平和と民主主義を進める事を採択し大会は終わりました。

アクセスでついに賃上げを勝ちとった!
2018年10月からアクセスにおける賃上げを実現しました。今後の問題として、仕事に関して要員が足りていない現状があり、解決していかなくてはなりません。日本環境アクセス会社は主に車両内清掃、駅構内の清掃や病院内の清掃などで働いています。労働者は約3800名程度で高齢者が多く働き、正社員、契約社員、パート労働者で構成しています。

2007年アクセスに建交労を立ち上げ、2012年には上野で労働条件改善を求めてストライキを行って来ました。今回の賃金改善、ベースアップを勝ち取ったのは建交労が組合結成から継続して要求してきた成果です。環境アクセスには東環労がありますが、労働組合からの脱退が相次いでいます。労働組合に対する期待がなく、ますます建交労の出番です。

組合掲示板にチラシを張り出し、建交労の姿を打ちし、対話を通じ要求を掘り起こし、仲間を増やとりくみを春闘で展開していきます。

PART TIME コンサート
旧岩手銀行本店赤レンガ館において、11月18日参加者130名で会場は満席の中、高屋夫婦「PART TIME」コンサートとともに生き、ともに闘い、ともに歌う幸せが、LU盛岡支部主催で行われました。

ゲスト出演にパパとママの会高橋奈々子さん。「暖かい歌声と優しい言葉。すてきなコンサート」等、参加から沢山の感想文が寄せられました。

人事制度改革説明等要求

人事制度改革は、会社の基準・判断でどうにも出来る制度であり、評価によってどんな差別をしても良いことにしています。特にプロフェッショナル職群は「使い捨てのコマ」、エキスパート・プランナー職群でなければ新賃金制度の恩恵を受けません。鉄道輸送の最大の使命である「安全」は欠かせないものであり、その安全を担っているのはプロフェッショナルの人たちであり、やる気の出る制度かと言えば「やる気のでない制度」です。プロフェッショナルを低く見ている制度であり、「代わりはいくらでもいる」という会社の考えが見え、説明要求提出しました。

①現在の社員が移行 (C) は現在の職種 評価及び試験の成績
時にプランナー、エキスパート、プロフェッショナル職群になるのか。
②新入社員の振り分け 「職務 態度」 「知士となるには何年で
けるのか。
③等級のキャブテン 育受講履歴」 「人事 ⑧高専卒の運転士は

④社員の昇格は公正
⑤「マネジメント職」
⑥運転士が教導運転
⑦職群転換とは。
⑧高専卒の運転士は

住居手当などで1審上回る
東京高裁判決/日本郵便相手の格差是正裁判
日本郵便で働く契約社員が、同じ業務の正社員との手当や賞与の格差は労働契約法20条に違反すると訴えていた裁判の控訴審で、東京高等裁判所は12月13日、判決を言い渡した。1審で減額されていた年末年始手当と住居手当の損害賠償を全額認めるなど約170万円の支払いを命じた。

郵政ユニオンは正社員も非正社員も積極的に組織化し、労働条件の格差是正を会社に求めて来ました。今回の判決は、正社員、非正社員がともに闘ってきた運動の大きな成果です。

移行時に希望すればエキスパート職群に行けるのか。
⑨評価制度において、会社の言う「公平公正」とは。
⑩「役割行動評価」における「社員として求められる行動」とは。
⑪評価表(評価シート)とは。
⑫「評定会議」とは、直属上司とは、面談の上司は誰か。
⑬評価者は誰が行い、「必要な教育」どの様な教育か。
⑭評価は毎年度2回(春、秋)何月となるのか。
⑮評価結果は期末手
⑯評価結果は期末手
⑯評価結果は期末手
⑯評価結果は期末手

2019年3月ダイヤ「改正」に関する説明等申し入れ
ダイヤ「改正」で重要なことは、お客のニーズにあった列車体系の構築を行い、収入拡大を最大限に取り組むこと。安全・安定輸送の確保。その輸送を支える要員の配置が不可欠ですが、現場では深刻な要員不足で、年休の抑制や特休の買上が発生し、安全

①「特に指定されたも
②プロフェッショナル
③安全を担保できる
④今後想定される大
⑤安全を担保できる
⑥要員の配置。予備・
⑦要員の教育、輸
⑧送機材の確保が必要
⑨です。二種免許返上
⑩線区の乗り入れなど
⑪柔軟な対応が出来る
⑫よう旅客会社や国へ
⑬の調整を測らねば
⑭等9項目を申し入
⑮れました。



高屋夫婦
ゲスト出演にパパとママの会高橋奈々子さん。「暖かい歌声と優しい言葉。すてきなコンサート」等、参加から沢山の感想文が寄せられました。